

透析療法を受けている皆さまにお願い

一般社団法人日本透析医学会は、透析医療機関を通じて透析療法の現状をまとめた統計資料を作成しています。この資料は、皆さまの透析治療の質を高めるために作成される本学会ガイドラインに使用され、また、透析医療に関わる適切な保険診療設定にも利用されています。また、本学会の統計資料は、医学的側面だけでなく、社会的側面からもわが国の透析医療の質の向上に大きく寄与します。

この統計資料では、透析療法を受けている皆さまの性別・年齢・導入年月・原疾患・県名等が登録され、毎年1回、12月31日時点での治療法や転帰、検査データが調査されます。

患者さまの氏名・生年月日は暗号処理されたコードに転換されます。収集されたデータから皆さまの個人情報を見出すことは不可能です。

本調査の匿名化については、日本透析医学会の倫理委員会によって承認を得ています。

データは、学会より送られてくるUSBメモリに限定されたスタッフが入力し、匿名化したうえで、改めて学会へ郵送します。

日本透析医学会は皆さまの個人情報・プライバシーの保護には十分に配慮しつつ、透析医療の質を向上させるために引き続き努力を続けてまいります。本調査へのご協力をお願いします。

一般社団法人日本透析医学会 理事長 武本佳昭
統計調査委員会委員長 花房規男

ホームページ <http://www.jsdt.or.jp/info/1970.html>

【当院の責任者および窓口】

調査責任者：福岡徳洲会病院 腎臓内科 医長 森本順子

問合わせ先：福岡徳洲会病院 臨床工学科 主任 池田明佳

☎ 092-573-6622 (代)